氷見交友会館だより

2023（令和5）年 6月号　電話/FAX　0897-57-7248

「宇 宙 船」

あらかじめおことわりしますが、人の過ちを面白がってやろう、といった気持ちはありません。

とある小学校の職員室、とある年の初夏のとある昼休みのことです。中庭の囲いの中で、2羽のにわとりもしゃがんで昼寝をするようなあんのんとした空気の中、高岩さん（仮名、私と同年齢）と岩川さん（仮名、私より20歳以上年下）が、職員室の窓から五月の空を眺めながらおしゃべりをしていました。一方私は、昼休みであっても仕事に集中しており、この二人とは交差することのない時間を過ごしていました。突然、高岩さんが、「ねえ、教頭先生、小学生くらいのころ、宇宙船がよう飛んできたよねえ。」と、仕事に専念している私に対して、話しかけてきました。仕事に集中していた私は、宇宙船ではなく、飛行船のことを言っているんだなと推測して「そう、よく飛んできたね。」と答えました。「ほらね、昔は飛んできたんよ、宇宙船が。」と高岩さん。それに「そうなんですか、昔はそんなに宇宙船が見えたんですか。」と聞き手の岩川さん。この後の会話は次のような調子でした。「あなたは、若いから、宇宙船を見たことないんよね。」「そう、宇宙船はテレビでしか見たことがないですね。どこで見たんですか。」「学校でよく見たね。」「学校で？じゃあ、みんなで見たんですね。昼間に宇宙船が飛んできたんですか。」「そう、明るいときに飛んできたよ。だってね、宇宙船の横腹に『〇ドカラー』とか書いていたのを見せてたからね。」「へえー、宇宙船に日本語を書いていたんですか。」（いいぞ、聞き手の岩川さん、宇宙船に疑問を持ち始めたぞ。）※（　）内は私の心の中のセリフです。「そらそうよ、日本人に、見せるためなんだから、日本語で書くやろ。」「なるほど。宇宙船の飛ぶ音はどんなんですか。」（なるほど、じゃなくて。）「音は聞こえんよ。静か。宇宙船じゃけんね。」「そうか。」とまあ、こういう調子で、宇宙船のまま、穏やかに、会話が続いています。仕事に没頭していた私も、もうこれ以上宇宙船を野放しにしてはあかん、と思い、「初めからずっと『宇宙船』て言っているけど、『飛行船』でしょうが！」ときっぱりと、しかもさわやかに言いました。「知っているよ。」「うん。」ふーん、言い間違いを知ってて修正しなかったんだ、と私は拍子抜けしました。このような現象

（※右ページに続く）

を我々は「宇宙船化現象」と呼んでいます。「我々」といっても私だけですが。自分の過ちに気付いても、それを改めるのに抵抗感が生まれ、はいそうですね、と受け入れることができない、という心理現象です。意地張り、頑固、負けず嫌い、こういったものに似ているかもしれません。

宇宙船化現象を防ぐ方法はあるのでしょうか。場合によるでしょうが、あります。タイミングは大きなカギとなると我々は考えます。意地を張りたくなる前、頑固を押し通そうとする前、負けを認めなくてよい時期に、間違いに気付く、ということです。タイミングを逃した場合は、間違いを改めることは難しくなり、また、時間はかかりますが、方策はあります。

ある市の人権・同和教育の地区別懇談会のある集会所で、毎年同じ問題発言をする人たちがいるというので、その集会所の懇談会に参加することにしました。参加する前に、3年分の記録を読んでみました。数人の参加者が、毎年同じ発言をし、他の参加者から同じようにその間違いの指摘を受けていることが分かりました。まるで台本のように同じことが書かれていました。問題発言はやや抽象的に表すとこうです。個人の問題を、その地域の問題と置き換え、だから差別されても仕方がない、というものです。それに対して他の参加者は、その考えが差別であり、改めなければならない、ということをそれぞれの表現の仕方で繰り返し発言しているような内容の記録でした。問題発言を言い続ける人たちが、自分の発言に間違いがあることは知っているはずです。まさに、宇宙船化現象ですよ。つまり、自分の間違いを修正するタイミングは逃しているのです。意地を張る、頑固、負けず嫌い、こういった殻を破らないで間違いを認められる方法があればいいのです。今、ここまで読まれてきた人は、きっと、こうすればよい、という確かな考えが浮かんだことでしょう。私は、こう発言しました。と、続きを述べるスペースがなくなりました。来年の5月号にします。以上、曽我部研二でした。（館長）

ホウ酸団子を作りました！

ゴキブリに効果あり！

4月27日(木)10時から、毎年恒例のホウ酸団子作りをしました。皆さん慣れた手つきで、ホウ酸、小麦粉、ミキサーですりおろした玉ねぎ、牛乳、砂糖を混ぜ合わせ、30分ほどで出来上がりました。各自、ナイロン袋に個分けして持ち帰っていただきました。

6月開催の講座のご案内

6/17（土） 第2回 人権・同和教育講演会

時間　10:00～11:30

会場　氷見交友会館　会議室

演題　感謝の心で豊かに生きる

講師　愛媛県人権問題研修講師　木下（きのした） 敬幸（たかゆき） さん

介護予防出前講座

日時　6月19日(月)
13:00～14:00

会場　氷見交友会館　会議室

内容　フレイル予防について

定員　20名程度

第1回 健康教室

日時　6月23日(金)
11:00～12:00

会場　氷見交友会館　会議室

内容　腰痛予防(体操)について

定員　20名程度

※タオルをご持参ください

6月のふれあい喫茶は・・・

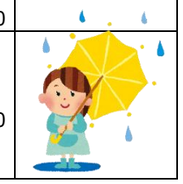
6月20日(火)
13:30～15:00
おまちしています

お申込み・お問合せは・・・　お電話ください

氷見交友会館
（☎0897-57-7248）まで

6月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
※5/8より、新型コロナウイルス感染症の位置づけが、5類感染症（季節性インフルエンザと同等）に変更されました。会館使用において、**原則、マスクの着用については、各自の判断**とします。手洗い、咳エチケット等、基本的な感染症対策の日常化をお願いします。アルコール消毒液は継続して設置しております。				1	2 石鎚クラブ 13:30～15:00	3 休館日
4 休館日	5 生き生き健康体操 13:00～ 歌謡教室 13:30～15:30 楽書教室 13:00～16:00	6 裂織サークル 9:00～12:00	7 絵手紙教室 13:30～15:30	8 茶道教室 13:30～15:30	9 書道教室 9:30～11:30 石鎚クラブ 13:30～15:00	10 休館日 **人権を考える日**
11 休館日 きずなの会(旧老友会) 10:00～	12	13 健康管理巡回相談 10:00～12:00 裂織サークル 13:00～16:00	14 ひまわり会 10:00～11:30	15	16 石鎚クラブ 13:30～15:00	17 午後休館 **第2回人権・同和教育講演会** **10:00～11:30**
18 休館日	19 **介護予防出前講座** **13:00～14:00** 楽書教室 13:00～16:00	20 **ふれあい喫茶** **13:30～15:00**	21 絵手紙教室 13:30～15:30 ヨガ教室 13:30～15:00	22 茶道教室 13:30～15:30	23 福寿草（書道） 9:30～11:00 **第1回健康教室** **11:00～12:00** 石鎚クラブ 13:30～15:00 華道教室 14:00～15:30	24 休館日
25 休館日 高齢者慰労会 10:00～	26	27 裂織サークル 13:00～16:00	28 ひまわり会 10:00～11:30	29	30 石鎚クラブ 13:30～15:00	



西条市氷見交友会館

住　所：〒793-0072 西条市氷見乙1722番地

TEL・FAX：0897－57－7248

Eメール：himikoyukaikan@saijo-city.jp

開館時間：9:00～17:00（月～金）

※ 土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始は閉館しています。

氷見交友会館では、人権、福祉、健康、職業、生活、教育等の各種相談事業を随時行っています。電話、訪問での相談にも対応いたします。

お気軽にご相談ください